



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
コード番号 6335 URL <http://www.tks-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝 良計
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 芝 龍太郎

TEL 03-3451-8108

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,947	△5.7	△3,200	—	△3,298	—	△3,649	—
24年3月期第3四半期	6,308	△23.1	△3,640	—	△3,994	—	△5,211	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △3,792百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △5,212百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	△41.76	—
24年3月期第3四半期	△59.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	32,217	5,978	15.4	56.82
24年3月期	32,933	9,774	26.4	99.76

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,963百万円 24年3月期 8,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,140	9.0	△4,180	—	△4,380	—	△5,880	—	△67.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	90,279,200 株	24年3月期	90,279,200 株
25年3月期3Q	2,922,582 株	24年3月期	2,872,982 株
25年3月期3Q	87,375,721 株	24年3月期3Q	87,460,301 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の低迷から持ち直して来ておりますが、米ドル、ユーロに対する円高の長期化、長引く欧州での金融不安に伴う世界経済の減速に加えて中国経済の成長ペースも鈍化するなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ(当社及び連結子会社)の得意先である新聞印刷業界は、広告収入や新聞購読者数の減少等により設備投資需要が大幅に減少しており、当社グループにとって厳しい状況が続いております。

このような中で、当社グループは販路拡大と需要喚起に努めた結果、売上高は概ね予想通りに推移したものの、利益面においては十分な成績には至りませんでした。

当第3四半期連結累計期間においては国内向けとして「カラートップ7100オフセット輪転機」、海外向けとして「カラートップ5000オフセット輪転機」を中心として生産しております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりであります。

《売上高》

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前述のとおり十分な設備投資需要がないため、59億47百万円(前年同四半期比5.7%減)となりました。セグメントでは印刷機械関連が58億18百万円(前年同四半期比3.7%減)、不動産賃貸関連が1億29百万円(前年同四半期比51.3%減)となっております。

なお、当社グループの特性として、売上高が製品の納期により年間を通じて平準化しない傾向があります。

《営業損益》

損益面では、設計、製造の各方面で変動費、固定費のコストダウンに努めましたが、十分な売上高が計上できず、固定費を賄いきれなかったことにより、当第3四半期連結累計期間の営業損失は32億円(前年同四半期は営業損失36億40百万円)となりました。セグメントでは印刷機械関連の営業損失が23億33百万円(前年同四半期は営業損失26億48百万円)、不動産賃貸関連の営業損失が8百万円(前年同四半期は営業利益1億25百万円)です。

《経常損益》

借入金の支払利息及び信託土地の支払保証料等を計上し、経常損失は32億98百万円(前年同四半期は経常損失39億94百万円)となりました。

《特別損益》

特別損益の部では固定資産売却益を特別利益に5百万円計上しました。また特別損失に事業構造改革費用3億40百万円、固定資産除売却損23百万円を計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純損失は36億56百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失46億86百万円)となり、当第3四半期連結累計期間の四半期純損失は36億49百万円(前年同四半期は四半期純損失52億11百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ7億16百万円減少し、322億17百万円となりました。

資産の部では、現金及び預金の減少等により流動資産が17億12百万円減少し140億87百万円となり、固定資産は9億95百万円増加し181億29百万円となりました。

負債の部は、支払手形の増加、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ30億79百万円増加し262億38百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ37億96百万円減少し59億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月10日に公表いたしました平成25年3月期の通期連結業績予想を修正しております。当第3四半期連結会計期間中、当社グループの主要取引先である新聞印刷業界の設備投資は、依然低迷が続き回復が遅れております。当社グループとしては目下、新製品の開発と海外を中心とした営業による市場喚起努力を行っております。修正の詳細は本日別途開示している「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、ここ数年販売価格低下・受注減により売上高が減少傾向にあり、営業キャッシュフローのマイナスが継続しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が発生しておりますが、下記施策の確実な実行により、改善ならびに解消が実現できると考えております。

- ・適正規模の確立（売上規模に見合った組織体制の構築）
- ・売上高の確保（海外市場、新製品、新分野での市場開拓）
- ・コスト削減（かずさテクノセンター移転による生産性の向上、人件費のカット等の計画）
- ・所有不動産の有効活用（玉川製造所跡地再開発による賃貸収入見込み）

従いまして、当四半期連結会計期間の末日現在において、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、連結財務諸表の「継続企業の前提に関する注記」には記載しておりません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,011,802	5,658,031
受取手形及び売掛金	2,572,316	3,036,593
有価証券	500,000	300,000
仕掛品	2,595,679	2,934,649
原材料及び貯蔵品	663,625	652,986
繰延税金資産	40,359	31,155
その他	1,419,937	1,476,450
貸倒引当金	△3,009	△1,887
流動資産合計	15,800,710	14,087,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,163,169	4,767,323
機械装置及び運搬具(純額)	1,028,927	901,640
土地	3,839,827	3,620,102
信託土地	198,510	198,510
リース資産(純額)	873,212	801,027
その他(純額)	1,598,067	3,740,079
有形固定資産合計	12,701,715	14,028,682
無形固定資産		
その他	277,123	222,923
無形固定資産合計	277,123	222,923
投資その他の資産		
投資有価証券	3,079,343	3,091,386
その他	2,504,689	2,468,559
貸倒引当金	△1,429,597	△1,682,511
投資その他の資産合計	4,154,435	3,877,434
固定資産合計	17,133,274	18,129,040
資産合計	32,933,985	32,217,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	795,619	1,755,866
短期借入金	100,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	58,540	56,248
前受金	1,392,238	557,498
賞与引当金	39,375	23,851
受注損失引当金	1,687,575	899,601
工場移転損失引当金	497,400	463,200
環境対策引当金	283,500	275,100
その他の引当金	94,116	90,387
その他	899,860	690,702
流動負債合計	5,908,226	4,892,456
固定負債		
長期借入金	10,587,000	15,541,200
退職給付引当金	4,385,691	4,059,629
役員退職慰労引当金	581,037	180,292
その他	1,697,538	1,565,348
固定負債合計	17,251,267	21,346,470
負債合計	23,159,494	26,238,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,341,000	8,341,000
資本剰余金	3,807,396	3,807,250
利益剰余金	△2,841,495	△6,490,969
自己株式	△563,702	△565,867
株主資本合計	8,743,197	5,091,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16,900	△91,128
為替換算調整勘定	△6,233	△36,459
その他の包括利益累計額合計	△23,133	△127,587
少数株主持分	1,054,426	1,014,267
純資産合計	9,774,490	5,978,092
負債純資産合計	32,933,985	32,217,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,308,503	5,947,920
売上原価	7,637,912	6,855,284
売上総損失(△)	△1,329,408	△907,363
販売費及び一般管理費	2,311,341	2,292,760
営業損失(△)	△3,640,750	△3,200,124
営業外収益		
受取利息	10,291	8,076
受取配当金	77,543	79,758
為替差益	—	61,394
助成金収入	7,140	73,133
その他	147,629	55,135
営業外収益合計	242,605	277,498
営業外費用		
支払利息	217,434	136,701
為替差損	220,720	—
シンジケートローン手数料	116,925	83,517
支払保証料	—	149,753
その他	41,485	5,546
営業外費用合計	596,565	375,519
経常損失(△)	△3,994,710	△3,298,145
特別利益		
固定資産売却益	113,451	5,511
補助金収入	102,095	—
工場移転損失引当金戻入益	21,617	—
特別利益合計	237,164	5,511
特別損失		
固定資産除売却損	573,137	23,894
投資有価証券売却損	1,089	—
投資有価証券評価損	349,010	—
ゴルフ会員権評価損	6,200	—
事業構造改革費用	—	340,069
特別損失合計	929,437	363,964
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,686,984	△3,656,598
法人税、住民税及び事業税	91,420	51,967
法人税等調整額	464,672	△19,742
法人税等合計	556,093	32,225
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,243,077	△3,688,823
少数株主損失(△)	△31,593	△39,349
四半期純損失(△)	△5,211,483	△3,649,474

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,243,077	△3,688,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,593	△73,372
為替換算調整勘定	27,751	△30,226
その他の包括利益合計	30,345	△103,599
四半期包括利益	△5,212,732	△3,792,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,181,144	△3,753,928
少数株主に係る四半期包括利益	△31,588	△38,494

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	6,042,158	266,345	6,308,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	6,042,158	266,345	6,308,503
セグメント利益又は損失(△)	△2,648,875	125,004	△2,523,870

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△2,523,870
全社費用(注)	△1,116,880
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△3,640,750

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,818,154	129,765	5,947,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,818,154	129,765	5,947,920
セグメント損失(△)	△2,333,930	△8,456	△2,342,386

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△2,342,386
全社費用(注)	△857,738
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△3,200,124

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。